

白山の火山活動解説資料（平成 23 年 9 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラでは、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3、図 4※）

白山震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

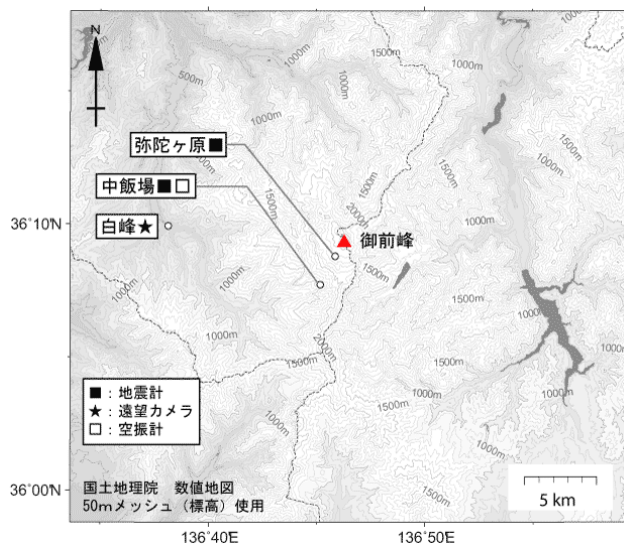


図 1 白山 気象庁の観測点配置図
(小さな白丸は観測点位置を示しています)
運用開始前の観測点も含まれます。



図 2 白山 山頂部の状況
(9月27日 白峰遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 10 月分）は平成 23 年 11 月 9 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

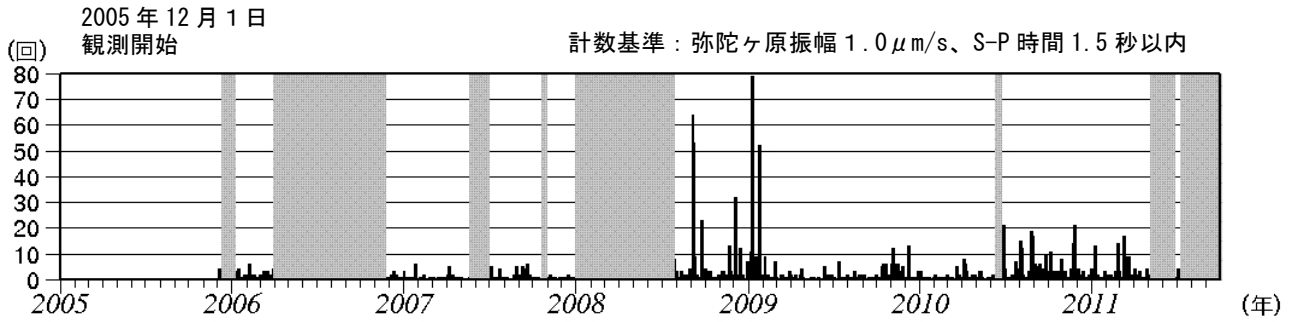


図3 白山 日別地震回数（2005年12月～2011年9月）
地震観測点弥陀ヶ原は、機器障害のため2011年7月9日から欠測となっています（図の灰色部分）。

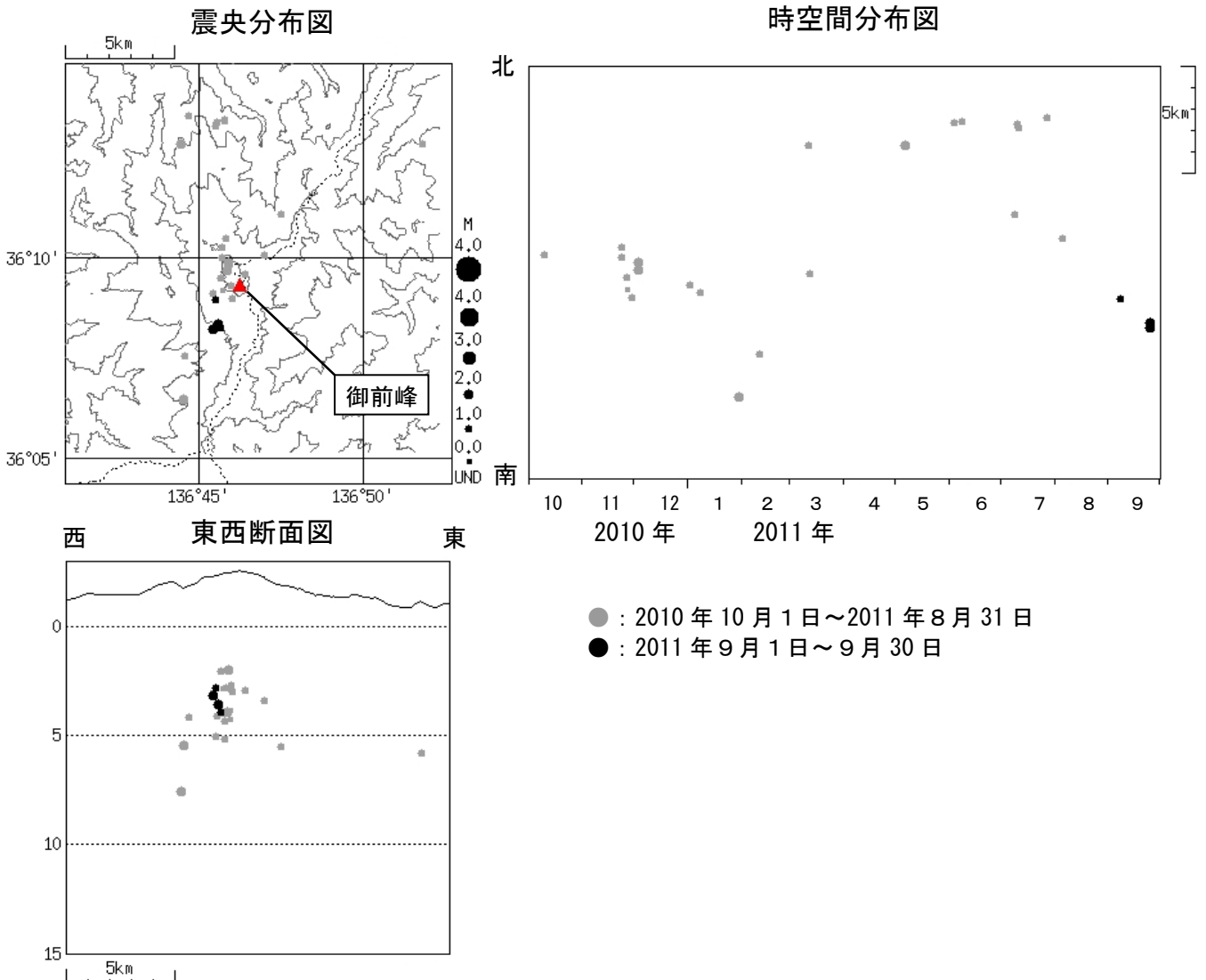


図4※ 広域地震観測網による白山周辺の地震活動（2010年10月～2011年9月）

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

3月～5月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。